

『スーパーシティ』の指定を目指して

～内閣府への申請に向けて地域住民の賛同を集めます～

河内長野市では、先端技術の活用や、規制緩和を行い地域課題の解決を行う未来社会の実現に向け、内閣府が公募する「スーパーシティ（ブラウンフィールド）」の申請を目指しています。

このたび、本市の事業者公募に対し、22社・40提案の応募がありましたので、内閣府への申請手続きを進めます。また、『スーパーシティ』の申請には地域の理解が必要不可欠であり、地域住民の皆さまにご理解いただくための取組みを行います。

【本市が目指すスーパーシティ】

本市は、高齢化率が35%、後期高齢化率（75歳以上の割合）が18%を超え、いずれも大阪府内33市で最も高い数字となっており、社会潮流の最先端を進む先進都市として、先んじて社会課題の解決にチャレンジすることは本市の使命といっても過言ではないと考えています。

そこで、国・府、住民とともにすでに取り組みを進めている「南花台スマートエイジング・シティ団地再生モデル事業」を発展させ、南花台地域を対象地域としてスーパーシティに申請します。

＜本市が提示する先端サービス領域＞

1. 自動運転による移動支援
2. 遠隔医療・健康管理
3. ドローン配送
4. 健康ポイント・ボランティアポイントと連動した地域通貨
5. その他、教育（遠隔英語村）、防災、防犯などの豊かな生活の実現に寄与する新たな技術の活用や、規制緩和による効果的な事業

【地域の理解を得るための取組み】

1. 南花台地域の全戸にスーパーシティ概要書を配布
2. スーパーシティの概要を説明する動画の制作とインターネット配信
3. 南花台地域内での機運を高めるためのポスター、のぼり、横断幕の設置
4. スーパーシティ申請に賛同いただける方からの署名の収集

【今後のスケジュール】

- | | |
|---------------|--------------------------|
| 令和3年2月22日（月） | 参画事業者選定（応募のあった22社40提案より） |
| 令和3年3月 1日（月）～ | 南花台地域での概要書の配布・署名活動の開始 |
| 令和3年4月16日（金） | 内閣府への申請書提出 |

